

経済学から見た事業承継税制

@中小企業の親族内承継に関する検討会

2026年2月27日

宮川大介
(早稲田大学)



総論：経済学から見た事業承継

各論 1：親族内承継

各論 2：資源再配分

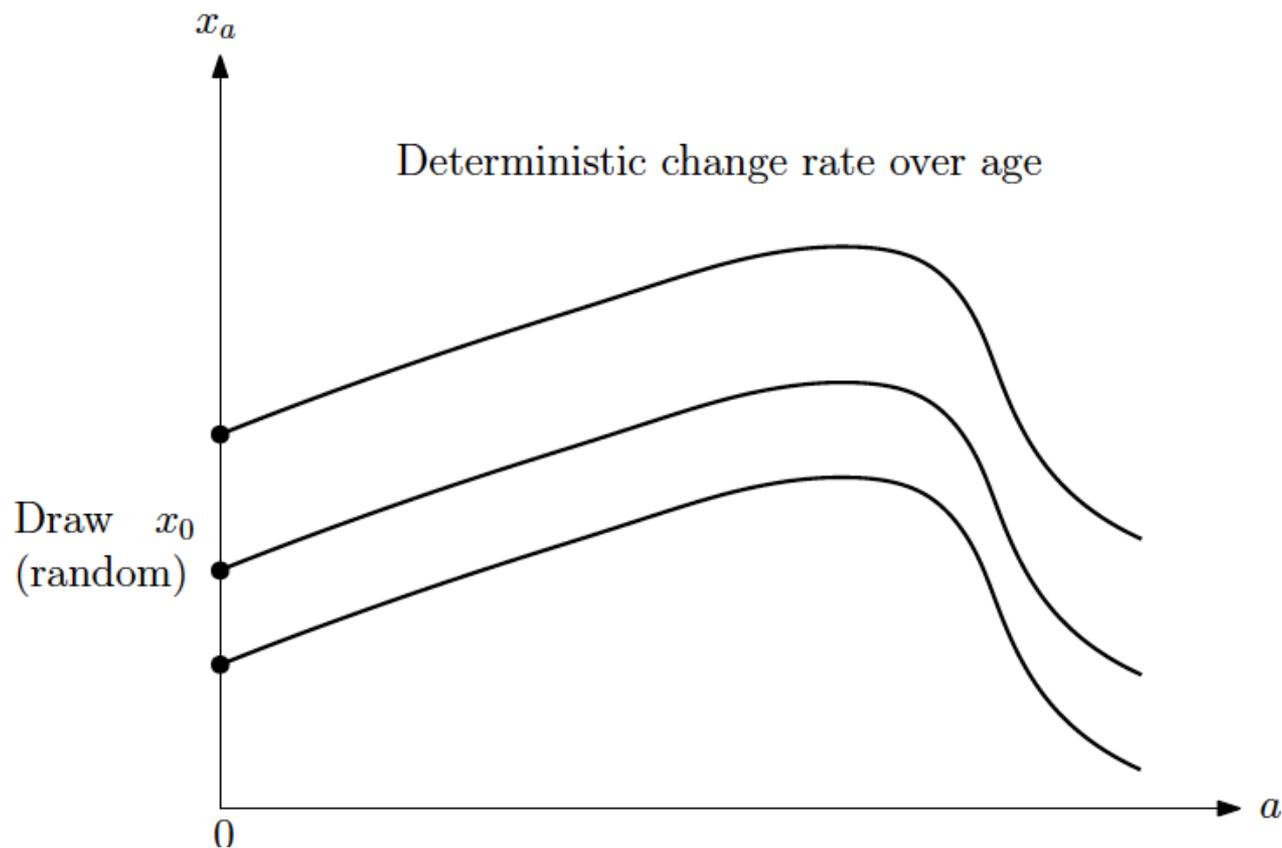
まとめ：理屈とデータに基づく議論の重要性

1. 定式化 (*Miyakawa et al. '25*)

- 経営者の能力(x) = “インプット”

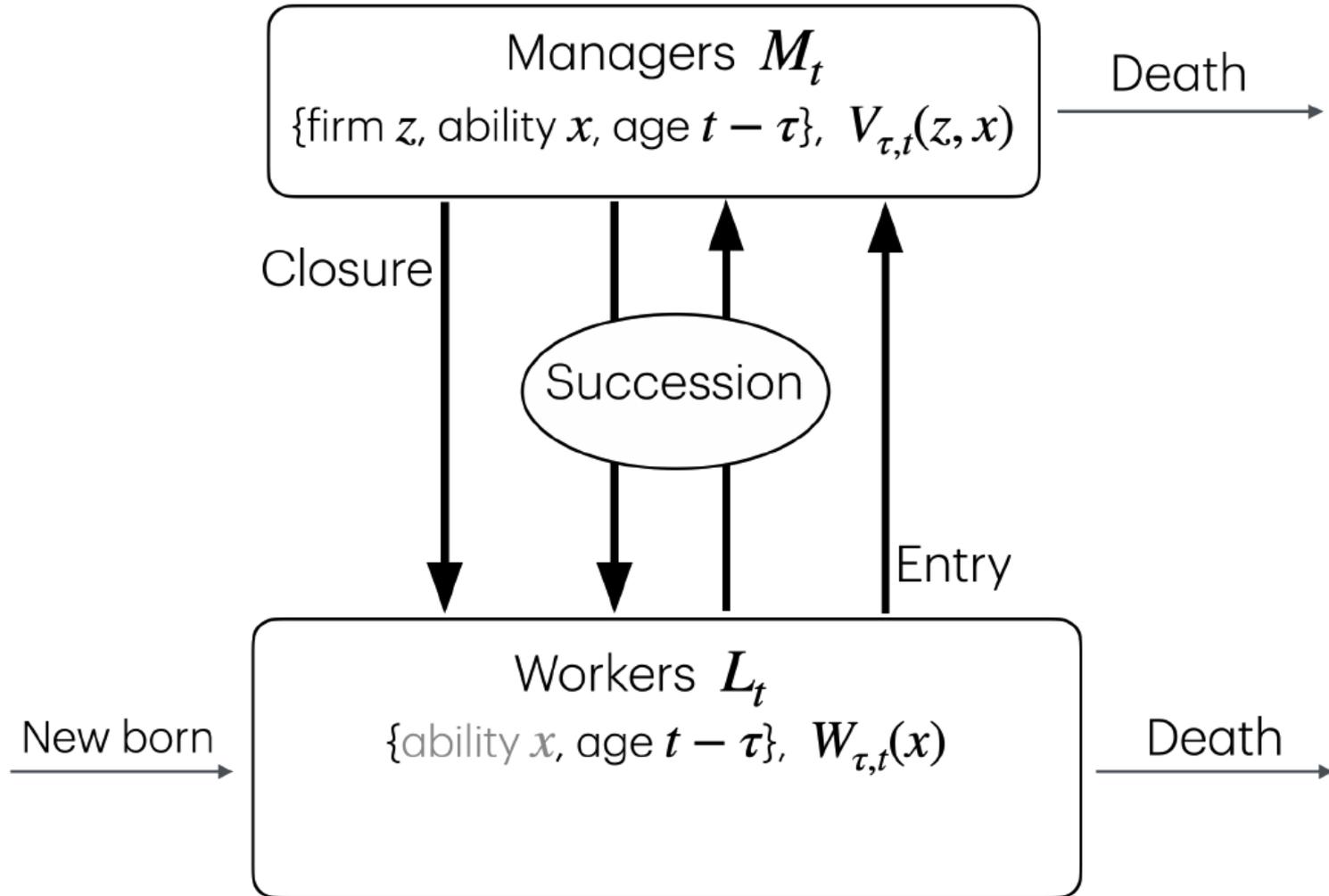
$$y = (zx)^\mu [k^\alpha l^{1-\alpha}]^{1-\mu}$$

- 能力(x) over 年齢(a)



1. 定式化

- 親族内承継・内部昇進・外部登用・M&A



1. 承継が困難になると・・・

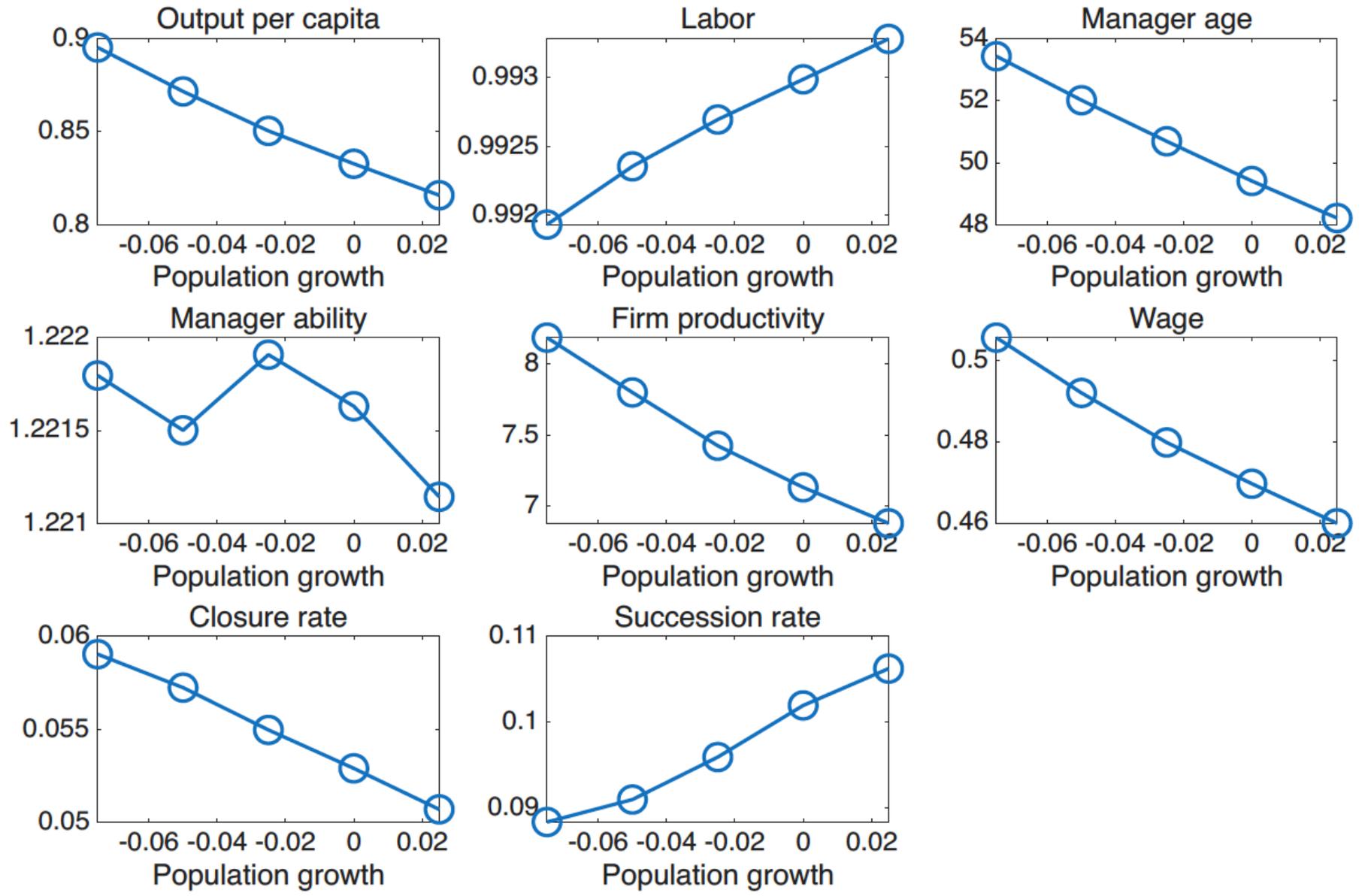
□ 負の影響 (on マクロの生産性 & 一人当たり生産額)

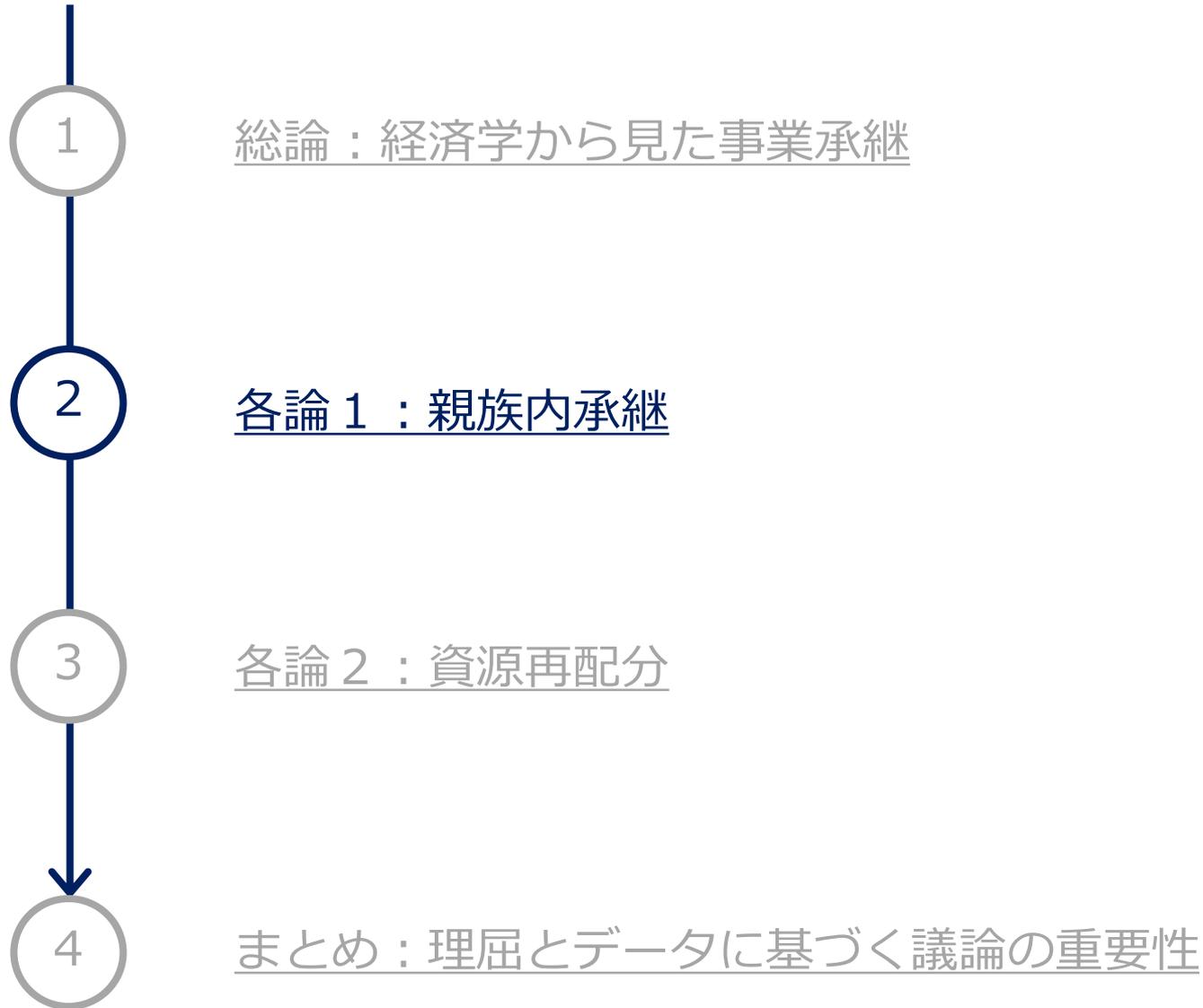
- 承継の成功確率↓ → 後継者探索を断念・廃業
- 本来であれば事業を継続していた企業の退出

□ 正の影響

- 経験豊富な経営者の割合↑ (up to some extent)
- 企業に関するセレクション (z) ↑

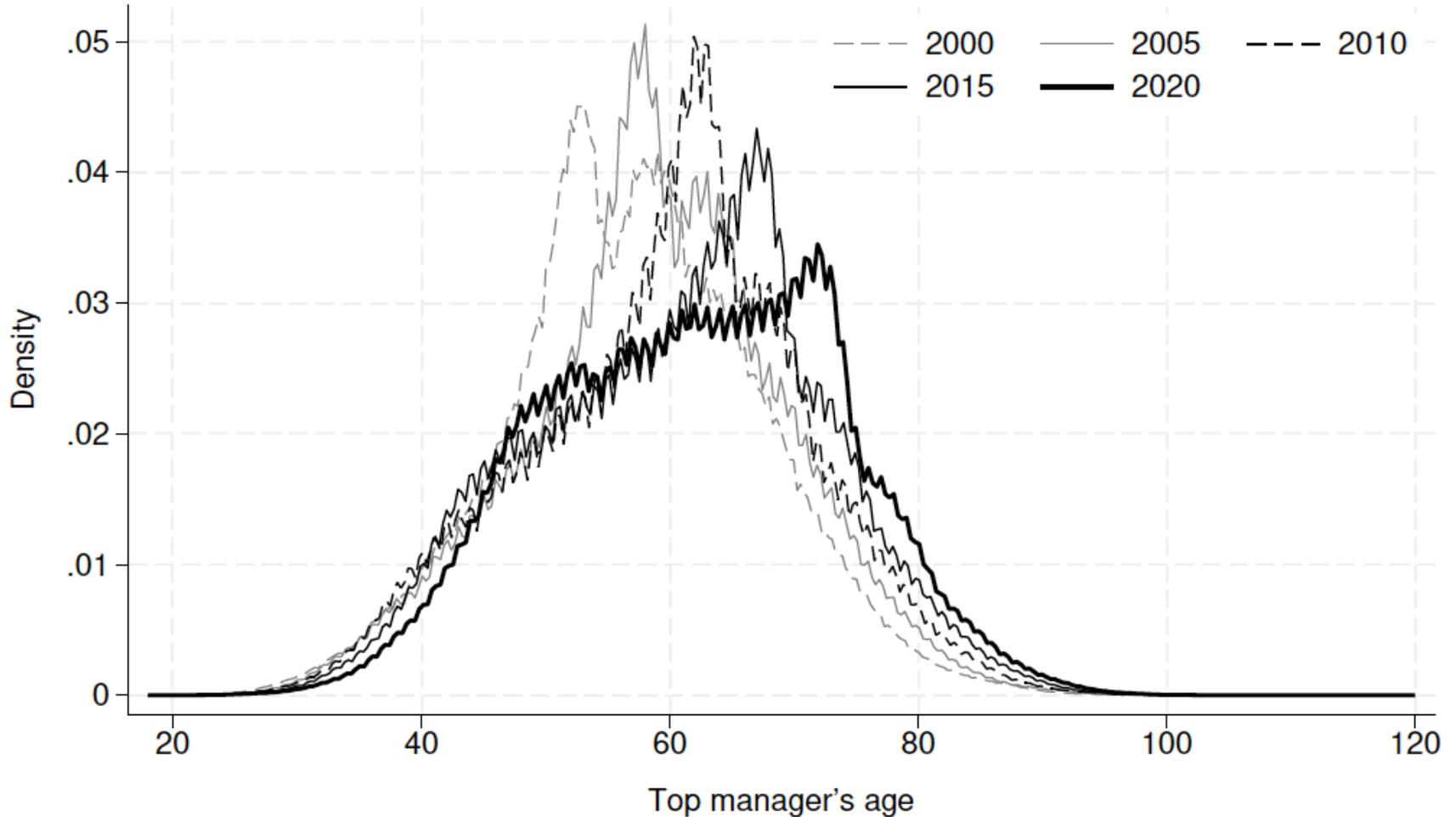
1. (人口動態→) 承継の困難さ↑





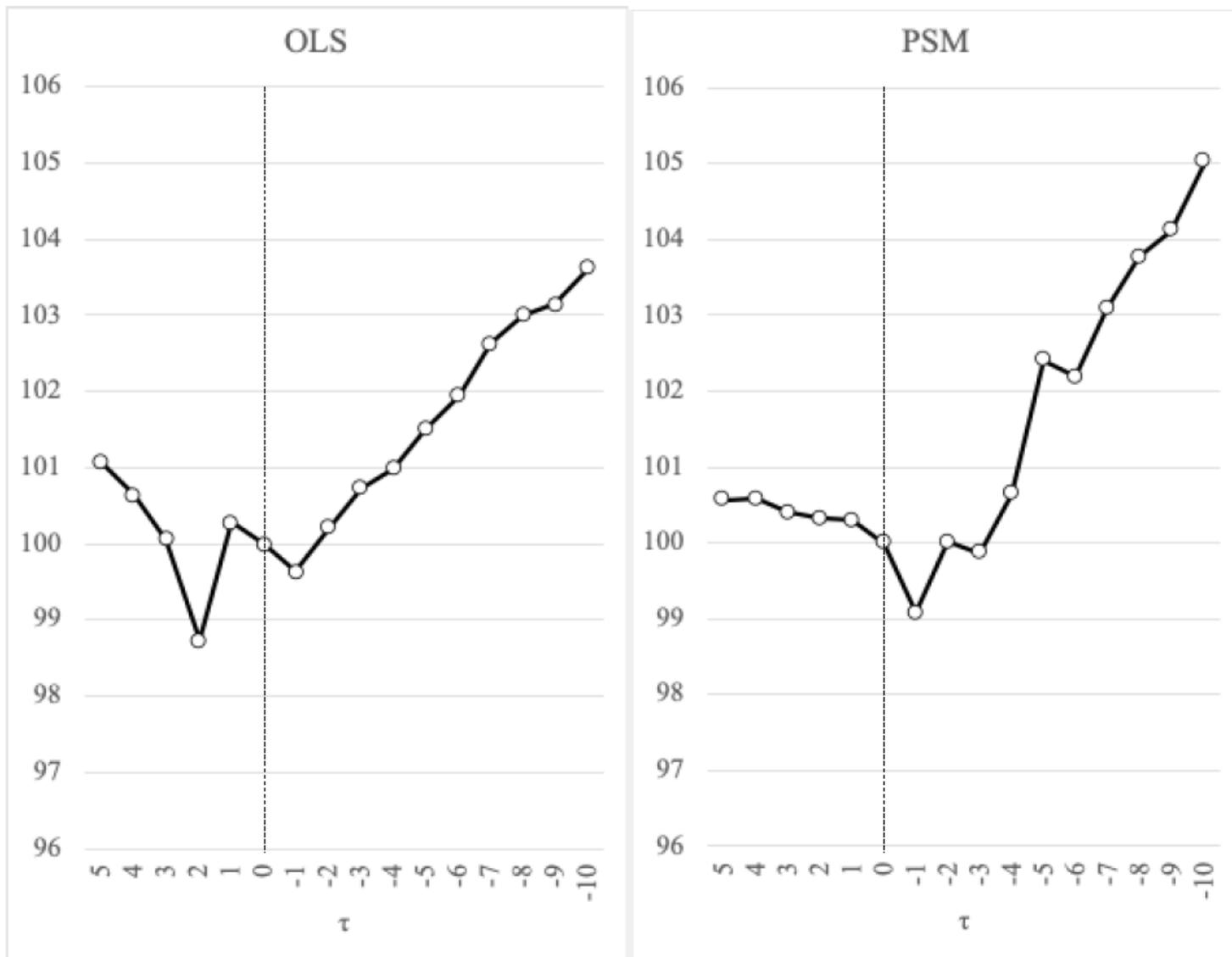
2. 幾つかのファクト

□ 経営者は高齢化している



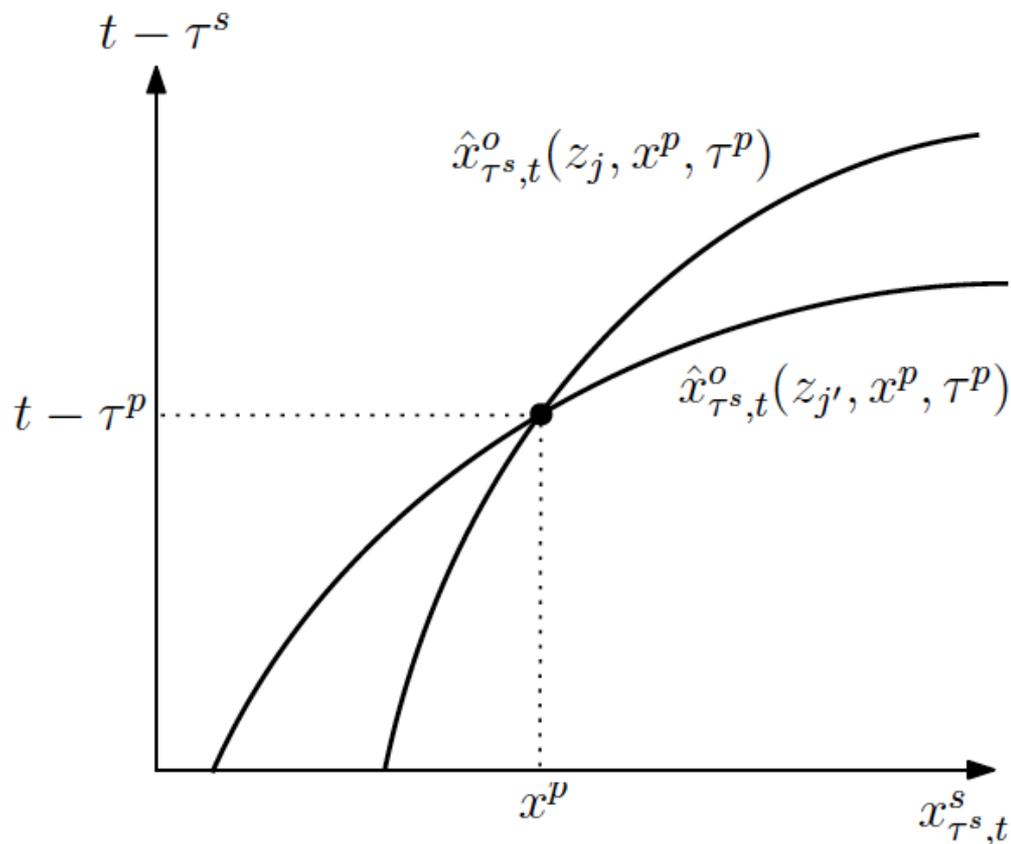
2. 幾つかのファクト

□ 承継による成長



2. モデルの含意

- 何らかの摩擦 → 承継が実行される(右下の扇形)領域 ↓
 - 負の影響が大きい → 政策的に支援 (非効率性の解消)
 - 外部性 (ハブ企業)、金融制約などの典型的な正当化もあるかも
 - ✓ 一般均衡的には色んなことが起こる点に注意



□ 親族内承継へのネガティブな見解

■ 後継者サーチの範囲が狭いという制約の影響

✓ *Grossmann & Strulik (JPubE '10); Carillo et al. (JEGrowth '19)*

■ C.f., 50-60歳限定の後継者探索

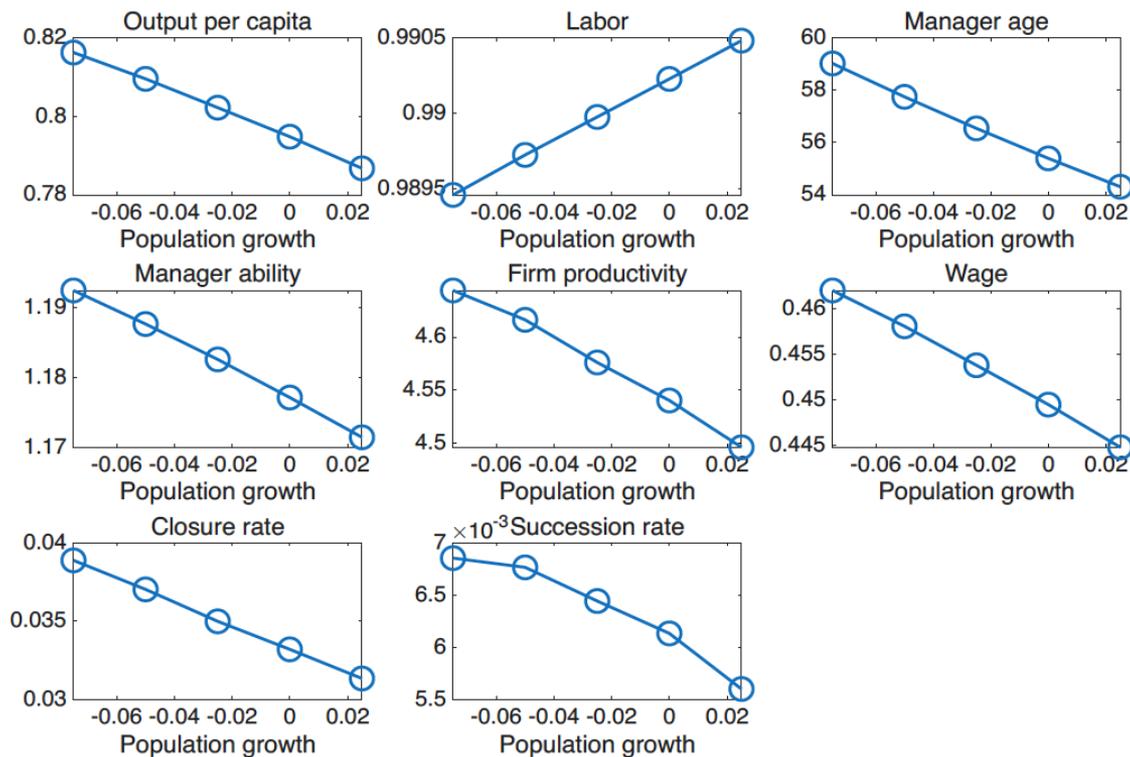
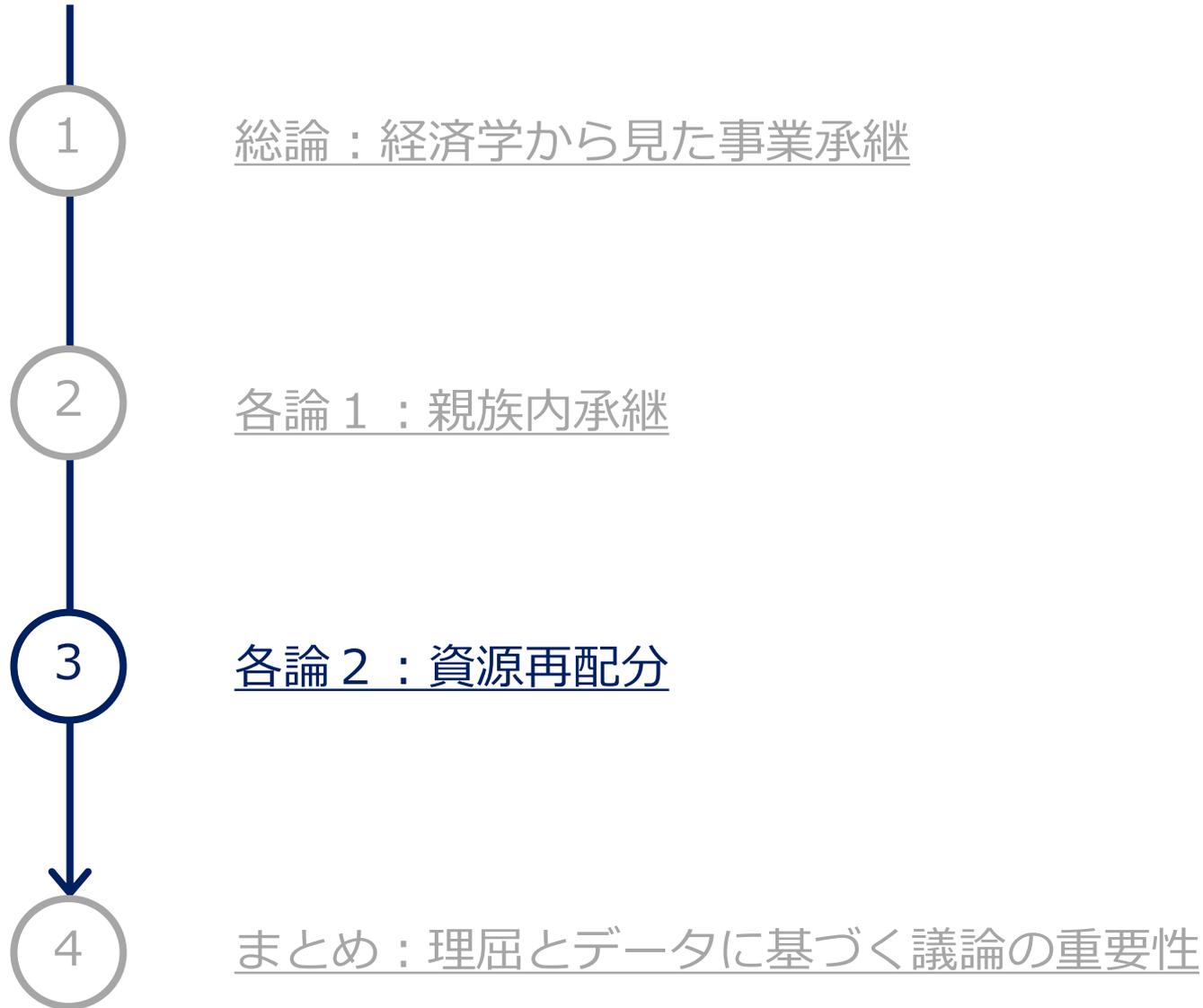
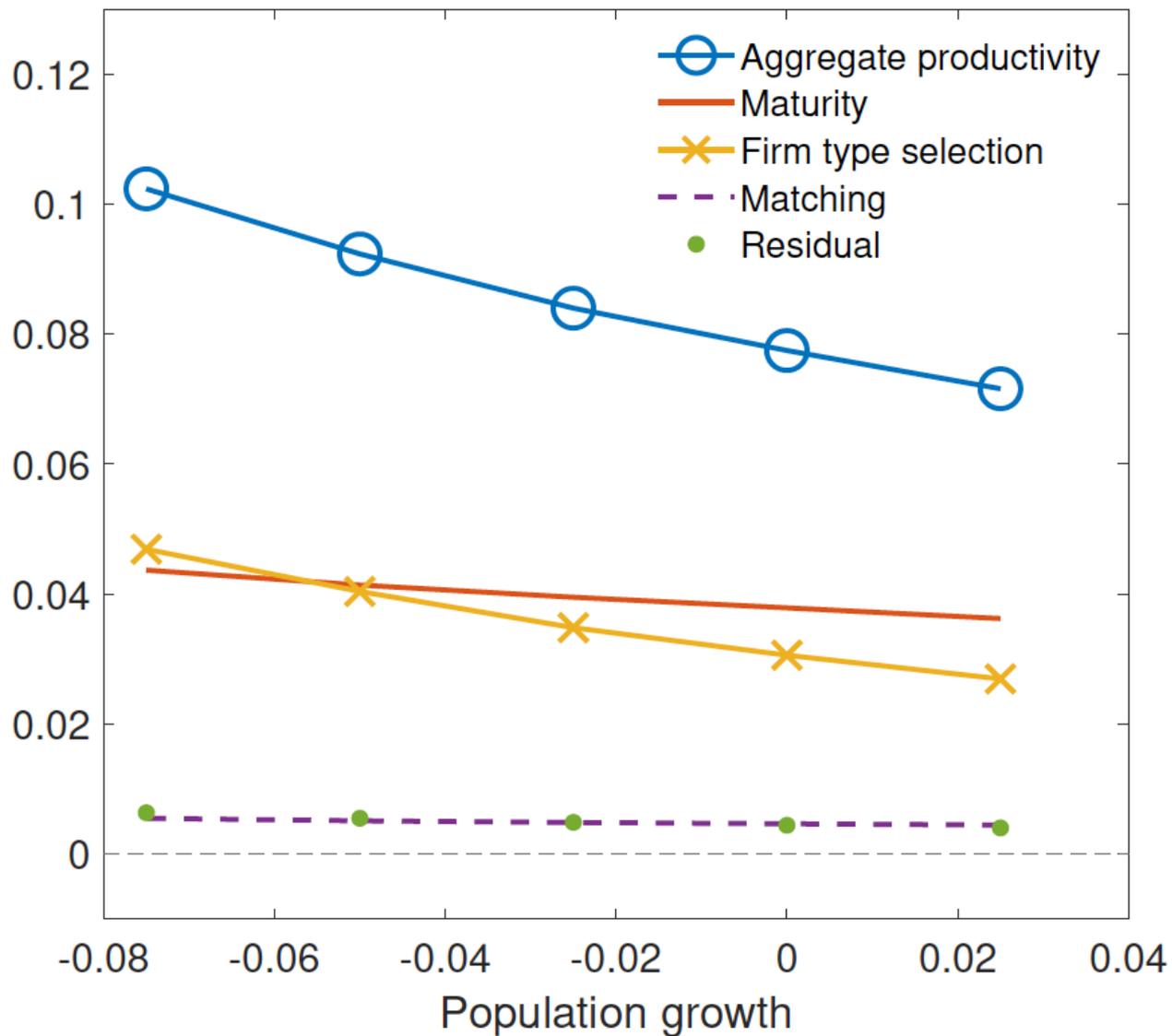


Figure 14: Comparative Statics: Searching only 50s or 60s.

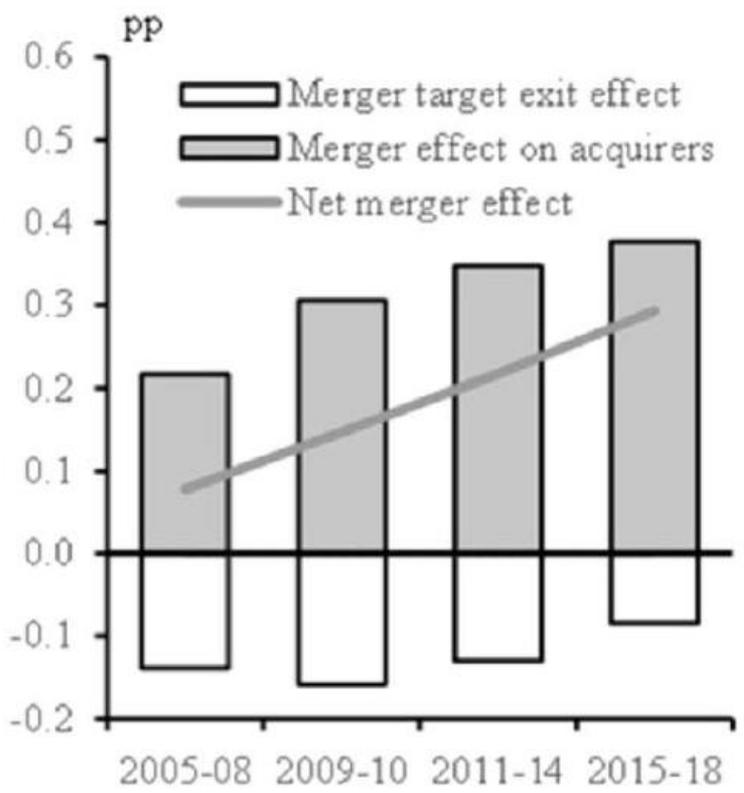




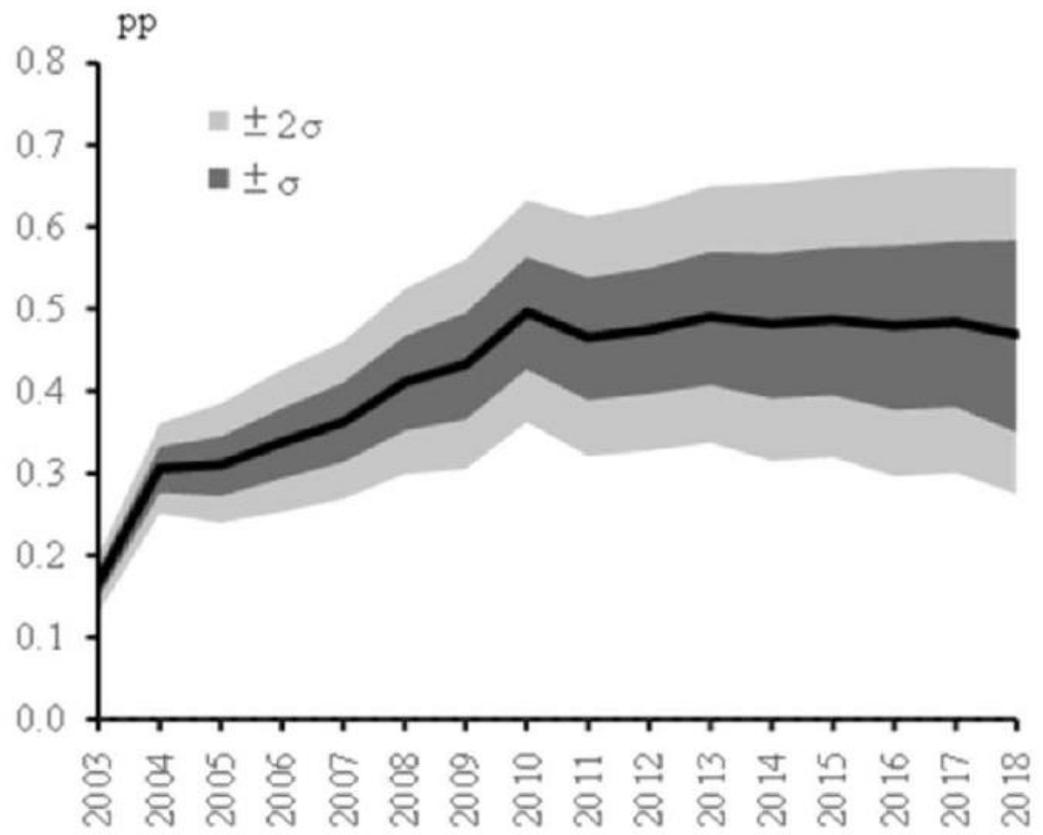
□ M&Aは資源再配分に貢献している

- 事業承継もそうあるべき

(a) Net merger effect



(b) Net merger effect with error bands



1

総論：経済学から見た事業承継

2

各論 1：親族内承継

3

各論 2：資源再配分

4

まとめ：理屈とデータに基づく議論の重要性

4. 将来に向けて

□ 今のうちから考えておくべき問い

- 円滑な事業承継は何故必要か？
- 事業承継を政策的に支援する理屈は何か？
- 特に親族承継を政策的に厚く支援する理屈は何か？
- これらを定量的に (レビュアーが納得するスペックで) 検証できるか？

□ 経済学を用いた議論が比較的役に立つ領域

<Contact Information>

Daisuke Miyakawa (宮川大介)

Professor
School of Commerce, Waseda University

Office 1318 Building 11, 1-6-1 Nishiwaseda
Shinjuku-ku, Tokyo 169-8050 Japan

E-mail: damiyak@waseda.jp

<https://sites.google.com/site/daisukemiyakawaphd/>